

小樽市の保健行政

令和3年度版

(令和2年度 統計資料)

小樽市保健所

はじめに

小樽市の公衆衛生行政の推進に当たり、市民を始め、関係する機関・団体の皆様には日頃から大変お世話になっております。紙面を借りてお礼を申し上げます。

令和3年もコロナに追われた一年となりました。年初から病院や高校、介護事業所等でクラスターが相次ぎ、1月下旬には自宅待機を含む自宅療養者が80人を超え、まさしく「業務のひっ迫」を経験しました。全国的には第3波の時期に相当しますが、自宅で容態の悪くなった方の入院先確保に難渋するとともに、次から次に陽性者が現れるため、疫学調査や検査が追いつかなくなるなど、多くの職員が先の見えないトンネルの中に放り込まれた心境に陥りました。思い返すとこの時期が一番大変でした。そのような時、市内受入病院の医療スタッフが昼夜を問わずに懸命な対応をしていただいたこと、また道と札幌市の支援によって市外の病院に多くの市民を受け入れていただいたことで、何とかこの時期を乗り切ることができました。お世話になった皆様へ改めて感謝を申し上げます。

以後、アルファ株が主流となった5月の第4波、デルタ株主流の8月の第5波においても、陽性者の増加は見られましたが、次第に波は低くなり、対策の練度が上がってきたこととも相まって、比較的じっくりと対策に取り組めるようになってきました。年末の時点では受入病院や病床の数が増え、陽性者の受入キャパシティが格段と向上するとともに、医師会や薬剤師会の御協力もいただきながら、自宅療養体制についても以前より充実したものとなってきました。

この一年の動きを振り返ると、改めて二点のことを学んだように思います。一点目は関係者と一緒に取り組むことの大切さです。今起こっていることとこれから起こり得ることの認識を関係者が共有し、それぞれの立場で成し得ることを考え、議論し、決定し、実行する。小樽市新型コロナウイルス感染症対策協議会はこれまでに17回開催されましたが、関係者のコロナに立ち向かう絆は回を重ねるごとに強固になってきたと感じます。二点目は平時において非常時を想定することの大切さです。備えを盤石にできるのは平時です。対策上の課題をそのままにせず、事態が落ち着いた時にきちんと手を打つことが肝要です。勘所を押さえた疫学調査や健康観察の実施、病院が必要とする情報をつかんだ上での入院依頼など、この一年間で当所の取組もだいぶ進化できたのではないかと思います。

令和4年は早々にオミクロン株と対峙する年明けとなりましたが、これまでのコロナ対策で得た教訓を基に、保健所業務全般をより充実させる一年にしていきたいと思っております。関係各位の御理解と御支援をお願いいたします。

令和4年3月

小樽市保健所長 田 中 宏 之

目 次

小樽の衛生小史と保健所の沿革	1
----------------------	---

I 概 況

1 庁舎の規模	17
2 組織機構	18
(1) 機構・職員配置図	18
(2) 事務分掌	19
(3) 事業内容	21
(4) 小樽市災害対策	23
3 財政の状況	26
(1) 歳入	26
(2) 歳出	27
4 附属機関	28
(1) 小樽市保健所運営協議会	28
(2) 小樽市食品衛生優良店舗等審査会	28
(3) 小樽市予防接種健康被害調査委員会	29
(4) 小樽市感染症の診査に関する協議会	29
(5) 小樽市献血推進協議会	30

II 業 務

第1章 医務・薬務・救急医療	33
1 医務	34
2 薬務	35
3 救急医療	36
(1) 第一次救急医療	36
(2) 第二次救急医療	37
4 災害対策	38

第2章 保健衛生	39
1 母子保健	40
母子保健業務体系	40
(1) 母性保健	41
(2) 産後ケア事業	44
(3) 産後サポート事業（ハツベビサロン）	44
(4) 4か月児健康診査	45
(5) 10か月児健康診査	45
(6) 1歳6か月児健康診査	46
(7) 3歳児健康診査	48
(8) 各種健康相談	50
(9) 離乳食講習会	56
(10) キッズクッキング	56
(11) 思春期保健相談事業	57
(12) 訪問指導事業	58
(13) 小児医療等給付事業	59
(14) 母体保護に関すること	61
2 栄養改善	63
栄養改善業務体系	63
(1) 地域における実態把握	64
(2) 食環境の整備	64
(3) 「ほっかいどうヘルスサポートレストラン」推進事業	67
(4) 住民の健康づくりの一環としての栄養改善業務	68
3 歯科保健	70
歯科保健業務体系	70
(1) 母子歯科保健（歯科健診・相談・フッ化物歯面塗布事業）	71
(2) 障がい児歯科保健	73
(3) 成人歯科保健	73
4 精神保健福祉事業	76
(1) 相談事業	76
(2) 社会復帰支援事業・家族支援事業	77
(3) 普及啓発事業	78
(4) 障害福祉サービス	79
(5) 地域生活支援事業	80
(6) 精神保健福祉法・障害者総合支援法による申請受付及び諸届出数	81
(7) 地域自殺対策緊急強化推進事業	83

5	難病の患者に対する医療等に関する法律 に基づく特定医療費の支給認定の制度	84
6	感染症対策	95
	(1) 感染症	95
	(2) 結核	99
	(3) 予防接種	104
7	成人保健	106
	成人保健事業体系	106
	(1) 健康手帳の交付	107
	(2) 健康診査	107
	(3) がん検診	108
	(4) 健康相談	112
	(5) 健康教育	114
	(6) 訪問指導	114
	(7) 小樽健康づくりウォーキング推進事業	115
	(8) 特定保健指導	116
8	保健師活動	118
	(1) 公衆衛生看護活動実施状況	118
	(2) 家庭訪問指導状況	119
9	学生実習指導	120
10	地域の健康づくり	121
	(1) 健康づくり組織育成	121
	(2) 衛生教育	122
11	健康増進計画推進事業	123
第3章 生活衛生		125
1	環境衛生	126
	(1) 生活衛生（営業六法）関係施設対策事業	126
	(2) 水道法等関係施設対策事業	127
	(3) 水浴場等対策事業	128
	(4) その他法令等関係事業	129
	(5) 苦情・相談	130
	(6) 今後の課題	131

2	食品衛生	132
	(1) 食品営業施設数及び監視指導数	132
	(2) 食品等の収去検査	133
	(3) 食中毒発生状況	134
	(4) 食品苦情及び市民相談処理状況	135
	(5) 残留農薬検査	136
	(6) 食品の放射性物質検査	136
	(7) 衛生教育及び広報活動	136
	(8) 食品衛生優良施設の表彰	137
	(9) 今後の課題	137
3	動物衛生	138
	(1) 狂犬病予防等対策	138
	(2) ペットの適正飼養及び終生飼養に対する対策	138
	(3) 犬の捕獲、引取り、返還、譲渡及び処分	139
	(4) 犬、猫等に関する苦情及び相談	139
	(5) ねずみ、昆虫等に関する相談	140
	(6) 今後の課題	140
第4章	試験検査	141
1	試験検査（年度別推移）	142
2	各検査の内訳	143

Ⅲ 統計

1	人口動態	147
	(1) 人口の推移	147
	(2) 人口動態統計に使用する用語と比率について	149
	(3) 総括	151
	(4) 出生	156
	(5) 死亡	159